**わたＳＨＩＧＡ輝く国スポ２０２５**

**第７９回国民スポーツ大会ビーチバレーボール競技**

**和歌山県選考会　兼　和歌山県ジュニアビーチバレーボール選考会**

**競　技　上　の　確　認　事　項**

1.　本大会は2025年度公益財団法人日本バレーボール協会ビーチバレーボール競技規則、及び競技要項による。

2.　全試合28点1セットマッチ（ジュースは30点先取）とする。但し、参加チーム数により得点を

変更する場合がある。

　(1)　両チームの得点合計が7点の倍数（7、14）になるたびにコートスイッチする。

　(2)　両チーム得点合計が21点になると1分間のテクニカルタイムアウトとする。

　(3)　近畿大会出場の代表決定戦を行うこともある。（同一高校２チーム不可）

 (4) リーグ戦を行った場合は、勝敗で並んだ場合は次の順番で順位を決定する。①得失点差②直接対決の結果。

3.　タイムアウトは各チーム1セットにつき1回とし、監督、又はキャプテンが要求することが出来る。

　　給水は、コートスイッチの際取っても良いが、監督及び選手との会話は認められない。

4.　ネットの高さは、男子：2.43ｍ、女子：2.24ｍとする。又、点示については記録席の隣で卓上点示板を使用して行う。

5.　チーム受付時間は9時00分からとする。（受付場所：せんなん里海公園「潮騒ビバレー」　特設コート　大会本部）その際参加料：１チーム　5,000円徴収を行う。

6.　代表者会議は9時00分から行う。開会式は9時30分より行う。（大会本部前）

7.　第1試合は5分間の合同練習の後、10時30分ホイッスルとする。第２試合以降は追い込みで行う。

第２試合以降は、前の試合終了後5分間の合同練習の後、ホイッスルする。

尚、連続試合の場合は、15分の休憩後、5分間の合同練習後、ホイッスルとする。休憩の間のボー

ルを使った練習は認めない。

8.　申し込み後の監督・選手の変更は、疾病・傷害・妊娠など特別な場合に限り認めるものとし、診断書を添付する。その届け出は代表者会議までとする。

9.　チーム構成員は、監督1名、選手2名とする。但し、原則、監督は(公財)日本スポーツ協会公認

スポーツ指導者制度に基づく公認バレーボールコーチ1～4のいずれかの有資格者とする。

10. 本大会におけるユニホーム

　(1)　ユニホームに番号を入れる。（上半身に番号を記入しても良い）

　(2)　県大会に限りハーフパンツ・Tシャツも認める。

11. 試合はすべてワンボールシステムで実施する。

　　男子はモルテン社製（V5B5000）、女子はミカサ社製（BV550C-WYBR）カラーボールを使用する。

12. 参加資格は、大会要項　8. 参加資格を参照のこと。

13. 表彰は、すべてコート表彰とする。

14. 大会当日の急な気象悪化や災害発生等の対応

(1)　６時の時点で以下のいずれかの判断項目に該当する場合は待機する。

 ただし、待機しても状況回復が見込めない場合は中止と判断する場合もある。

(2)　６時に待機と判断した場合は、９時に最終の態度決定を行う。

　　　 ９時の時点で全ての判断項目にも該当しない場合は、１２時に第１試合を開始する。しかし、いずれかの項目に該当する場合は中止とし、翌日に延期する。再延期となる場合は大会日程・場所を検討する。

(3)　大会途中で判断項目に該当する事態が起きた場合は、生徒および大会関係者の安全確保を

最優先に、対応を検討する。

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
|  | 判断項目 |  |
| ア. 開催地（岬町）に気象警報（大雨、洪水、暴風、波浪）、避難指示以上、緊急事態宣言、Jアラ―トのいずれかが発令されている場合イ. 公共交通機関の運行中止または中止予告により、自宅、学校、宿舎または大会会場間の移動が困難となるチームがある場合ウ. 安全確保のために、学校長が大会出場を認めないチームがある場合 |